

キャニスター評価装置

活性炭を入れた容器(自動車用キャニスター)をエンジンなどと接続し、ガソリン蒸気の吸脱着をさせます。活性炭は、ガソリンの吸着量が大きく、空気の通気で容易に脱着するという独特の性能が必要です。

特徴

・再現性・信頼性

ガス導入部には、各成分ごとにマスフローコントローラーを使用し、温度や圧力などに関係なく一定量を反応管に供給します。マスフローコントローラーには、コストパフォーマンスに優れた高性能、高速応答タイプの物を使用します。また、キャニスターの重量測定には、電子上皿天秤を使用します。

天秤で測定した値は、USBでパソコンに取り込みます。

・検出器

ガスクロマトグラフを検出器として使用します。

・制御部

本装置は、タッチパネルでプログラムを組んで運転させます。ブタンの流量、エア流量、温度、トラップ重量などの必要なデータはPCIに転送されます。パソコンへのデータの伝送も可能です。



製品名	キャニスター評価装置
検出器	水素炎イオン化型検出器
ハルブ駆動用エア	圧力 350KPa~500KPa
測定成分	CH ₄ 、C ₄ H ₁₀
キャリアーガス	N ₂
電源	AC100V15A×3
価格	都度打ち合わせ

※各種カスタマイズにつきましては別途御相談ください。